

平成30年
第2回町議会臨時会

行政報告

(平成30年5月10日)

幕別町長 飯田 晴義

お許しをいただきましたので、平昌オリンピック金メダリスト 高木菜那選手、高木美帆選手の凱旋パレード・町民報告会について、ご報告させていただきます。

(凱旋パレード・町民報告会)

去る4月22日に、町と「2018平昌オリンピック出場選手を応援する会」実行委員会の主催により開催いたしました凱旋パレードは、天候にも恵まれ町内外から約1万8千人の観客にお越しいただき、あの平昌オリンピックでの喜びと感動を、再び多くの皆さんと共感することができました。加えて、お二人の凱旋を多くの町民の皆様とともに祝福させていただいた、町史に残る記念すべき一日となりました。

午後1時に札内コミュニティプラザをスタートした凱旋パレードは、横断幕を持ったスケート少年団などの子ども達を先頭に、陸上自衛隊第5音楽隊、両選手を乗せたオープンカーという隊列で、百年記念ホールまでの約1.2キロメートルのコースを約1時間かけて行進いたしました。

菜那選手は2つの金メダル、美帆選手は金、銀、銅の3つのメダルを掲げ、時折手にメダルを持ちながら、沿道に詰めかけた多くの観客に、何度も「ありがとう」と満面の笑みで応えておりました。

また、両選手の要望でパレードコース途中に設置した、「子どもふれあいゾーン」では、オープンカーから降り、約400人の子ども達とハイタッチや写真撮影をするなど交流を楽しんでおりました。子ども達も瞳を輝かせながらメダルに直接触れるなど、とびきりの笑顔が非常に印象的であり、間近で見るゴールドメダリストに興奮しきりの様子でありました。

予定よりゆっくり進行したパレードは、ゴール地点である百年記念ホール前広場に到着し、特設ステージに登壇した両選手は、オリンピックでの応援やパレードに対するお礼を述べられ、用意されたくす玉を割るなど、両選手の活躍に対し、改めて、「おかえりなさい」「ありがとう」などの大きな歓声に包まれる中、パレードは無事終了することができました。

その後、抽選によって選ばれた町民約700人が待つ百年記念ホールにおいて、町民報告会を開催し、お二人の偉大な功績を称え特別町民栄誉賞を贈呈させていただいたところであります。

両選手からは、今回のオリンピックでの多くの応援に対し、感謝の気持ちが述べられ、その挨拶の中で「幕別町の出身で良かった。地元を誇りに思う」との言葉が述べられるなど、私たちの心に深く響くものでありました。

表彰後のアトラクションでは、姉妹が通っていたダンス教室の皆さんと一緒に、菜那選手、美帆選手がサプライズでダンスを披露し、会場を驚かせる場面もあり、元スピードスケート選手の三宮恵利子さんを進行役に迎えたトークショーでは、レース中の心境や今後の抱負、子ども達へのメッセージなどを話していただきました。

また、抽選に外れた方や、町外から来られた方のために報告会の様子を生中継したパブリックビューイングの会場も、満員になるなど盛況でありました。

今回の凱旋パレード・町民報告会を盛大に開催できたのは、多くの町民の皆様からの暖かい声援はもとより、「2018平昌オリンピック出場選手を応援する会」実行委員会をはじめ、関係機関、町商工会、建設業協会のボランティアの皆様方の多大なご協力があったることと心から感謝とお礼を申し上げる次第であります。そして、何と云っても、私たちにこの上ない喜び、感動、勇気を与えていただきました高木菜那さん、美帆さんに対しまして、改めて深く感謝を申し上げますとともに今後の更なる活躍を期待するところであります。

以上、平昌オリンピック金メダリスト 高木菜那選手、高木美帆選手の凱旋パレード・町民報告会についてのご報告とさせていただきます。